

# 日進月歩



## 家庭学習のススメ ～自主学習について～

前回は「宿題」についてお話ししました。今回は、家庭学習のもうひとつ、「自主学習」についてです。「自主学習」は、自分で課題を見つけて、自分に合った方法で追究していく学習です。

例えば……

「授業の内容がきちんと理解できていない…」⇒ 授業ノートの見直しや「宿題」の反復学習して復習する。

「問題を解くとうっかりミスをしてしまう」⇒ 素早く正確に解けるようにたくさん問題練習をする。

「授業で学んだことをさらに詳しく知りたい！」⇒ 調べ学習をして新たにわかったことをまとめる。

……などなど、求めることは一人ひとりそれぞれ異なります。

だから、自分自身は「何が分かって(できて)いて、何が分からない(できない)のか?」「まずは何を分かる(できる)ようにしたいのか?」「分かる(できる)ようにするために必要なことは何か?」など、客観的に自分自身を振り返るところから始めましょう。

よく、「自主学習は何をやったら良いですか?」という質問を受けますが、その答えは、実はみなさん自身の中にあるのです。自分に合った目標やめあてを設定し、今の自分に必要だと思う学習を行っていきましょう。

そうは言っても、「何をすれば…」と悩む気持ちも良くわかります。そこで今回は、「自主学習」の例をいくつか紹介したいと思います。

★ まず、自主学習用のノートを用意しましょう。(教科ごとに分けると良いです!)

### 【基礎学力を身に付けるには?】

○反復学習(知識事項を、見て・書いて・音読して、覚えるまで何度もくり返し行う学習)

- 【例】 国語:漢字・文法・古典など  
数学:計算練習・公式など  
社会:人名・地名・年号と主な出来事など  
理科:元素記号・化学式など  
英語:単語練習・基本構文など



○授業の復習やテスト直し(授業の学びを定着させる学習)

- 【例】 ・教科書を読み直し、まとめる(声に出して読みながら、大切なところをチェックする)  
・授業のノートやプリントをまとめ直す(ただそのまま書き写すのではなく、授業を思い出しながら)  
・ワークの問題に取り組む(丸付けや間違い直しを正確に行い、できるまで繰り返すと良い)  
・単元テストや定期テストの問題を解き直す(特に、間違えてしまった問題を中心に解き直し、「分かる」を増やす)

## 【応用力を身に付けるには？】

### ○問題練習（問題に解くことに慣れ、テストの出題パターンなどもつかみやすくなる）

- ・教科書の問題や授業のワーク解き直しはもちろん、自分で問題集を用意して取り組むと良い
- ・時間を図って解いてみる

### ○自分で問題を作成する（問題考え、解答の解説ができたらかちんと理解できている証拠）

- ・テストの予想問題を作って解いてみる

※作った問題をクイズのように友達と問題を出題し合い、教え合うのも良いですね！



## 【表現力を身に付けるには？】

### ○文章を読む・書く（日頃感じていることや自分の意見を言葉にして書き記す。）

- ・朝読書で読んだ本の読書記録や感想文を書く
- ・新聞を読んで意見文を書く
- ・日記を書く
- ・興味をもったこと、疑問に思ったことからテーマを決めて調べて、レポートにまとめる

いかがでしょうか？この他にも、まだまだ多くの学習方法があると思います。まずは、できることから始めていきましょう。また、先生方にアドバイスをもらうのも良いでしょう。どんな勉強をしたらよいか、ぜひ質問してみてください！

それから、学習後に大切なのが必ずまた「振り返り」をすること。「学習によってどれだけ成果が得られたか」「まだ理解しきれていないところはどこか」などをしっかり確認し、次の新たな目標やめあてにつなげていきましょう。

自主学習を通して「わかる!」「できる!」が増え、みなさんのやる気もUPすることを期待しています!



## ▶「スタディサプリ」を活用しよう

せっかく一人一台端末のタブレットがあるのに、授業だけの活用ではもったいない! だからこそ、家庭学習でもこのタブレットを有効活用してほしいと思います。

そこでお勧めするのが「スタディサプリ」。「スタディサプリ」は、講義動画や到達テストなど、様々なコンテンツがあります。学習内容を選択できるので、授業の予習・復習もできますし、テスト前の確認学習にも有効です。

また、前の学年の内容に戻って学習することも可能なので、分からないままになってしまっている学習内容を「分かる!」にするにはピッタリです。ぜひ、積極的に活用しましょう。

